

社会福祉法人つどいの家

仙台つどいの家「すてーじ」

第1部 講演 だれもがともに小平ネットワーク理事・支援員

(前：デイセンター山びこ施設長) 本庄 一聖 氏

第2部 映像発表

わたしたちは、一度
頭の中を真っ白にしてかんがえてみたのです

「本人中心の支援とは？」

そして 出発点を定めたのです
施設でもなく 親でもない
「あなたが本当にやりたいことはなんですか？」

本人の思いの実現・・・そこから見えてきたのは 人とひととのつながり・・・
施設が地域とつながるのではなく、一人ひとりが個人名で出会い
つながっていく

つながりのなかにはコミュニケーション、そして本人の思い、
「みんな自分の思いや夢がある」
「みんな一人ひとりが違う存在」
「やりたいことは自分で決める」

わたしたちは、そんな思いの実現に向けて寄り添っていきます

そんな一つひとつの「思い」や涙と笑いの様子を映像でお贈りします

それが、それぞれの「すてーじ」

日時 令和 5年 12月15日 金曜日

13時00分～16時00分

会場 せんだいメディアテーク スタジオシアター

(仙台市青葉区春日町2-1 / 022-713-3171)

入場料 申込不要・入場無料

お問い合わせ 仙台つどいの家(山口・佐藤和・高橋)

TEL : 022-293-3751

E-Mail : sendai@tsudoinoie.or.jp

HP : <http://www.tsudoinoie.or.jp/facility/sendai/>



本庄一聖氏 講演『地域に根差して 自分らしく生きる』

これまで約30年、久が原福祉園(大田区)、デイセンター山びこ(武蔵野市)などの通所施設職員として、重いしょうがいがある方々の支援に携わってきました。今年9月にその仕事に区切りをつけて、10月からはだれもがともに小平ネットワーク(小平市)の職員として、グループホームの世話人をしています。

つどいの家とは、職員実習・交流、各種研修などでかれこれ20年以上のお付き合いになります。いつも素敵な時間や刺激をたくさんいただき感謝の気持ちでいっぱいです。

今回のすてーじでは、私自身のつたない体験を通して「地域とは?」「地域で生きるとは?」「それを支援するとは?」といったことなどについてお伝えし、参加していただいたみなさんが考え続けていくための素材を少しでも提供できればと思っています。(本庄一聖)

👑福地璃子さんのすてーじ👑

『伝えたい! 私の想い』～仙台つどいの家という小さな社会の中で～

手を伸ばしたり、泣いたり、笑ったり…。璃子さんはいつも全力でその時々の想いを伝えてくれます。そして、その『伝えたい!』という気持ちは、つどいの家に通う10年の中でどんどん大きくなっていくように感じます。

そんな言葉ではない璃子さんの想いを、私たちはどう汲み取り、受け止めていけるのでしょうか。璃子さんの全力の想い、みなさんもぜひ感じてみてください!

作成者: 淡路穂香 (もみじグループ)

♠佐藤咲子さんのすてーじ♠

『自立への道のり』～自分のルールと社会のルール～

咲子さんの夢は「親元を離れてグループホームで暮らす」こと。ピアノやものづくり、ボウリングがとても上手。でも聴覚が敏感で街中のアナウンスが苦手だったり、場にそぐわないお話をしてしまったり。。自分のルールと社会のルール。その葛藤の中で、咲子さんを見守ってくれているのは…??

作成者: 吉田咲 (めいぷるグループ)

※2017年度作品。今回はその後の咲子さんをご紹介する特典映像付きです。

♥佐々木健郎さんのすてーじ♥

『家族のかたち』～健郎さんの幸せな暮らしとは～

今では毎日仙台つどいの家に通い、けやきグループの部屋の前に座っている健郎さん。つどいの家が好き! ですが、以前は体調不良や昼夜逆転…様々な課題があり通所が難しい時期がありました。『健郎さんの幸せとは?』支援者の葛藤と健郎さんへの想い。そんな中での母の突然の死。不安を抱えながらも健郎さんの生活について考えた家族。新しい家族のかたちができる今、これから先に願う幸せとは?

作成者: 二階堂幸 (けやきグループ)